

# 西湖におけるクニマス *Oncorhynchus kawamurae* の再生産

## II. 産卵と阻害要因 (概要)

Reproduction of Kunimasu, *Oncorhynchus kawamurae* (Salmonidae), in Lake Saiko, Yamanashi Prefecture, Japan

### II. Spawning and inhibiting factors

大浜秀規<sup>1</sup>・加地弘一<sup>1</sup>・青柳敏裕<sup>1</sup>・塚本勝巳<sup>2</sup>

1 山梨県水産技術センター, 2 東京大学大学院農学生命科学研究科

[報告誌名: 水生動物, AA2020-3 (2020) ] 2020年1月28日受付; 2020年4月5日受理.

[https://doi.org/10.34394/aquaticanimals.AA2020.0\\_AA2020-3](https://doi.org/10.34394/aquaticanimals.AA2020.0_AA2020-3)

要旨: クニマス再生産の状況と阻害要因をスキューバ潜水と水中カメラを用いて調査した。クニマスは11月中旬から1月下旬にかけて水深約30 mにある湖底礫地の産卵場へ来遊し、掘り行動を行った。来遊数は、湧水の多小よりも礫地の大小が関係していると考えられた。この産卵場においてウナギ類による卵食が確認され、産卵場付近からヨーロッパウナギが採捕された。確認できたクニマス産着卵は少なく、卵食による影響が懸念された。クニマス個体群存続のためには礫地および湧水の保全に加え、ウナギ類の食害を阻止することが重要と考えられる。